

HANAGOCORO

花と緑

—宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だより—

題字：佐藤栄一

2015 Vol.30

夏号
SUMMER

ヘメロカリス（飛山城史跡公園）

特集

- ・庭のおいしい果実 ブラックベリーを楽しむ
- ・ちょいグリーン
- ・花と緑のフェスティバルうつのみや2015
～夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ宇都宮～



発行：宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5（宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内）

花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>

庭のおいしい果実

ブラックベリーを楽しむ

今回は、家庭でも栽培しやすい「ブラックベリー」について、グリーンアドバイザーの神山幸子先生よりご紹介いただきました。



○ブラックベリーとは？

バラ科 キイチゴの仲間

春に咲くうすピンクの花はかわいく、花の数だけ実を結ぶ、うれしいベリーです。

病気に強く、成長が早いので、鉢植え、庭植え、どちらでもたくさんの収穫が望めます。

地面にこぼれた実からも発芽し、気がついたら元気な苗があちこちらに出きる程、生命力豊かな植物です。春か秋のさし芽で増やすと次の春には花が咲き、実をつけます。

枝にトゲのない品種が育てやすいでしょう。



○ブラックベリーの果実



6月末から緑色の実が赤く色づき、7月から8月にかけて急に実が大きくなってつやのある黒い実になったら完熟のサインです。

庭から摘んで生のままで味わうのが一番のおいしさ。種もさほど気にならないで食べられます。

黒い果実に含む果汁は真っ赤に澄んで美しく、酸味とほのかな甘味を楽しめます。ポリフェノールやビタミンEが多く成人病の予防、老化防止も期待できる抗酸化作用が高いようです。腸の働きを活発にしてくれる食物繊維(ペクチン)は他の果物と比べて特に多く、おいしくて体にうれしいブラックベリーです。

○夏から冬の手入れ

古い枝を切り戻し、翌年実をつける新しい枝を育てます。70～90cmに伸びた枝先は剪定します。秋に有機肥料と堆肥を混ぜ込みます。

○利用と保存

生のままの保存には密閉袋に入れて冷凍します。摘みたてをそのまま味わうのが一番おいしいですが、ジャムやシロップにしても楽しめます。



バニラアイスの
ブラックベリージャム添え



果実酒の 作り方

材 料

- ・ブラックベリー 1kg
- ・ホワイトリカー 1.8L
- ・氷砂糖 400g～600g



作 り 方

- ①材料を全て混ぜる。
- ②1ヵ月後にブラックベリーの
実を取り出してこす。
- ③おいしい目安は2～3ヵ月後。
氷か炭酸水で割って楽しめます。





みんなで広げよう!

みなさんのアイデアで
まちにみどりを増やしましょう!

ちょいグリーン

みなさんからのアイデアや情報をお待ちしております。アイデアや情報は事務局まで!



今回は、竹林町のトヨタウッ
ドユーホームすまいるプラザ内
にある「Magic Town café
(マジックタウン カフェ)」をご紹介します。

南プロヴァンスやオールイングランドなど6
つの空間を楽しめる“Magic Town(魔法の街)”は、
家具等の調度品はもちろん、食器や料理までト
ータルコーディネートされており、その名にふさ
わしく非日常的な空間を楽しむことができます。

「来店していただいたお客様に住まいとは、生活
とは、食とは、を実際に体験してもらいたい。」
とのコンセプトでお店づくりを企画し、2011年
にオープンしています。

店内には安心してお子さまが遊べる空間がある
ため、特にママさん世代を中心に大人気で、キッ
ズルームのある部屋は1週間前には予約がいっ
ぱいになるそうです。



そんなMagic Town
caféの人気のメニュー
は、プレートランチ。
日替わりパスタもあり、

3〜5種類の中から選ぶことができます。お友達
やご家族と一緒に、わいわい選ぶのも楽しみ方
の一つではないでしょうか。栃木県産の野菜を
中心に、新鮮でおいしい野菜を取り揃えたサラ
ダバーも人気の秘密です。

建物の正面には1年中、四季折々を感じられるよ
う多種多様な花や木が植えられたお庭もあります。

オリーブ・ハナミズキ・
モミジなどの木々が
生い茂っており(取
材時)、森の中にい
るような気分になれ
ます。季節ごとに咲
き誇る花々も緑の中



で映え、色鮮やかです。また、お庭にはせせらぎが設け
られており、さらさらと聴こえる音にも癒されます。

お庭の管理も、年2回の大きな植え替えと月2回
の手入れが行われ、細やかに行き届いています。



お客様からも花
や樹木の名前を尋
ねられることがよく
あるそうで、そのよ
うな方々のために、
親切に名札で表記さ
れています。

今後は、現状を維持しな
がらも、より花を身近に、そ
して生活に取り入れてもら
うために、花の販売も考え
られているそうです。お食
事の帰りに、ご自宅用のお
土産としてもいいかもしれませんね。



また、食事・空間にも花や緑を積極的に取り入れ
ていきたいそうです。舌や鼻だけでなく、目でも美味
しいお料理、そして素敵な空間を楽しめたら、さら
に心癒されますよね。ぜひ、みなさんも訪れてみて
はいかがでしょうか。



「Magic Town café」

竹林町1063-3
トヨタウッ
ドユーホームすまいるプラザ内
TEL 680-7751

協議会活動報告

「フェスタmy宇都宮2015」に出展

平成27年5月17日(日)、オリオンスクエアにおいて、「フェスタmy宇都宮2015」が開催され、協議会のブースを出展しました。

ペチュニア、ブルーサルビアの花苗や、協議会キャラクター「ハピナ」の缶バッジを販売しました。また、「球根当てクイズ」を実施し、お客様とふれあいなから緑化啓発と協議会のPRをしました。

今年も、ボランティアスタッフとしてご参加いただいた協議会会員の皆さんのおかげで大いに賑わい、多くの方に立ち寄っていただきました。

協議会では、今後もこのような会員の皆様の活動を通して、花と緑に包まれた潤いのあるまちづくりを目指していきます。お手伝いいただいた皆さん、ありがとうございました。



「まちなかハンギングバスケット大作戦」を開催しました



平成27年5月30日(土)、オリオンスクエアにおいて、「まちなかハンギングバスケット大作戦」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、一般参加の市民、市緑化ボランティア、県立宇都宮白楊高等学校農業経営科の生徒さんなど、約60名が参加。中心市街地の街路灯に飾りつける「花のハンギングバスケット作り」を行いました。

今回は、ガイラルディア(アリゾナサン)、ジニア(赤 プロフェッション)、ペチュニア(ピンク)、ニチニチソウ(白 フェアリー)を植え、まちなかを夏らしい雰囲気にと計画。

皆で楽しく作った「花のハンギングバスケット」は、東武馬車道通りとシンボルロードの街路灯に取り付け、花と緑あふれる街並を演出しました。

ゴーヤの苗を配布しました

平成27年5月30日(土)、まちなかハンギングバスケット大作戦と同会場のオリオンスクエアにおいて、「ゴーヤ苗の無料配布会」を県立宇都宮白楊高等学校農業経営科のみなさん、市緑化ボランティアのみなさんのご協力で開催しました。

今回で4回目となるこの配布会は、環境や緑化に対する意識の高揚を図るため、夏の節電対策として注目されている「緑のカーテン」の取り組みを、市民の方々に啓発するために実施しました。今回は「あはしゴーヤ」を用意し、200名分、400本の苗をすべて配布しました。今ごろは、各家庭で立派な緑のカーテンになっていることと思います。



もりのめぐみツアー

平成27年7月12日(日)、篠井町の冒険活動センターにおいて、今年度第1回目のもりのめぐみツアー『親子で森ごはん』を実施しました。

当日は、雲ひとつない青空が広がる中、62名の参加者のみなさんとともに、地元産の食材を使って、キーマカレー、ナン、アスパラとしめじのホイル焼き、じゃがバター、コーンサラダの5品を作りました。その後、森の機能について学び、自然に関するクイズを楽しみました。最後に、冒険活動センター内で自然観察を行い、親子で自然にふれあうことができた楽しい1日となりました。





園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ リンドウ



ササリンドウ

根を口にすると強い苦味があり、まるで竜の胆汁のようだと誇張した漢方薬名が竜胆（りんどう）で、そのまま和名になったようです。なお竜胆は健胃剤ですが、現在は別の植物が用いられているようです。

今は見られなくなりましたが、昭和20年代までは県内の平地林、雑木林で木の葉さらいの前にする下草刈りのころにはリンドウが点々と咲いていました。それは別名ササリンドウと呼ばれ、花弁が開いたときはすてきな青紫色ですが、日が陰るとつぼみのように上部を尖らせて閉じてしまい、茶褐色の枯れたような花になる種類です。

日本のように、雨の多い地域で上を向いて咲く植物は非常に少ないものです。花粉はミツバチが好んで集めることで分かるように、主な栄養



フデリンドウ

として20%ほどの糖分を含んでおり、水に会うと浸透圧によりどんどん水を吸収し、ついにはパンクしてしまうのです。花粉を雨や夜露に当てないために発達した自然の賢さです。

日光今市地区や那須町で栽培している切り花は、室内に飾って花が閉じて、そのままの色で観賞でき



エゾリンドウ

る高山性で早咲きのオヤマリンドウや、亜高山性で品質のよいエゾリンドウの系統です。実生3年目からの切り花、ビニールハウスや露地で出荷期の調節をしています。挿し芽繁殖はササリンドウの仲間にはできません。

山さんご紹介

山中昭雄氏
園芸研究家。宇都宮市在住。

花と緑のフェスティバル

うつのみや2015 15周年
夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ 宇都宮

特設ステージでのパフォーマンスや物販・フードコーナー、苗木・花苗の無料配布もあります！ご家族おそろいでお出かけください！

今年も「寄せ植えコンテスト」で会場を花いっぱいに彩ります。
皆さんの参加をお待ちしております！（詳細は広報うつのみや9月号をご覧ください）

日 時：平成27年10月10日（土）午前10時～
会 場：宇都宮城址公園
主 催：宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会、
（公財）グリーントラストうつのみや、宇都宮市



ロゴデザイン：宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科1年 荒 愛理さん

花緑協議会 会員紹介 第25回 ふらわあばんくす

草花を通して心のなごむ郷土づくりを進めたいと、昭和63年に有志(市職員と一般市民25名)で「ふらわあばんくす」を結成しました。花の銀行と花の土手という意味です。会議の名前も「花詩愛(はなしあい)」とし、愛する宇都宮を花でおおいたいと活動を始めました。

ヒマワリ43万粒(宇都宮市の人口と同じ)作戦を行い、ヒマワリの種を中心に花の種子を提供していただき配布、種子が収穫できたら花の銀行に返していただくこととしました。また遊休農地でヒマワリ迷路を作り市民の皆様に楽しんでいただいたり、宇都宮子孫繁栄作戦として旭町の大イチョウの苗を神戸震災復興等の記念樹として配布してきました。

ヒマワリはだれもが小学校でその育苗を体験しており、花いっぱい運動になじみやすかったこと、ヒマワリの花言葉が「あなたは美しい」ということ、またヒマワリの種を土に埋め込むという作業をとおして汗を流しまちづくりを実感して欲しいということ、大イチョウは宇都宮の戦災復興のシンボルだったことが、当初これらを取り上げた理由でした。

花の里親活動では配布用パッケージ詰め込み作業をふるさと教室の小学生に参加してもらい、まちづくりに心がつながっていく成果があったと思います。

こうして運動を発展させるためには、新しいメンバーの加入が必要です。会員が年齢を重ね毎年同じ活動はできなくなります。新しい着想と行動力を確保するためにも、常に新会員の加入を意識しなくてははいけません。会員一人ひとりの持ち味を生かし、まず自分たちが楽しめる事業を行うことにより事業は継続し、事業が継続すれば人づくりにつながります。

現在、マツバボタンとアイビー、八重咲きドクダミ、イチリン草などの苗を育て、花と緑のフェスティバルなどの機会に希望する市民の皆さんへ配布しております。また、毎年8月7日(はなの日)に開催される、岡本駅前一区の皆さんの「ヒマワリの花咲かじいさん・ばあさんコンクール」の実施に協力しています。

社会が多様化し余暇が増加する中で、花と緑いっぱい運動は、まちづくりの有効な手段(得意技)です。花と緑は、人と人をつなぐことのできる潤滑油です。これから自分が住む地域を愛して住みよい宇都宮づくりを進めていきたいと思います。



夏号 花緑クイズ



今回の「花緑クイズ」は「さかな探し」!!
正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。ふるってご応募ください!(応募者多数の場合は抽選)

赤い色で、青の斑点のある
魚は何匹いるでしょう

- ① 3匹
- ② 4匹
- ③ 5匹
- ④ 6匹

応募方法:

①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花どころ」を読んだ感想をご記入の上、事務局あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。平成27年11月末日締め切り。

※当選者発表は、発送を持ってかえさせていただきます。

クイズ制作者: 宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科1年 川上ひかり

街も、心も、花いっぱい! 花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数

141団体
183個人

(平成27年7月末現在)

会員特典

- ① 花苗の提供を受けられます。
- ② フェスティバルへのブース出展や、視察研修会などに参加できます。
- ③ 花いっぱいの緑化活動への助成が受けられます。
- ④ 会報誌など、各種情報の提供を受けられます。

年会費

団体会員⇒ 3,000円 個人会員⇒ 1,000円

問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内

宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局

TEL 028-632-2593

FAX 028-632-5219

Eメール: info@utsunomiya-hanamidori.jp

土・日・祝を除く
8:30~17:15

花緑情報カレンダー

8 月

花いっぱい協賛事業(秋の部)
会員の花いっぱい運動を支援します!



9 月

9月12日(土)
まちなかハンギングバスケット大作戦

作製したハンギングバスケットは、中心市街地の主要道路に飾ります!



9月27日(日)
もったいないの森長岡岡樹祭参加

長岡最終処分場跡地に樹木の苗木を植え付けし、自然豊かな森に回復します!



10 月

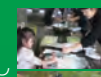
10月10日(土)
花と緑のフェスティバル
うつつのみや2015
4ページをご覧ください。



11 月

11月8日(日)
もりのめぐみツアー

親子での自然体験を通して、森や緑について学ぼう!



11月14日(土)
視察研修会

会員を対象に、日帰りの視察研修会を開催します。



編集後記

暑さも増してきました。家の多肉植物はぐんぐん成長しております。

(ガーサー)

今年は花どころ15周年です! 青々とした緑が眩しいですが暑さに負けず、頑張りたいと思います。

(やま)

気温が35℃を超えると冷たい飲み物は逆に売れずらいそうですね。

(こすけ)